



予約録音をうまく活用!

ワンランク上の radiko 生活!

文/外岡隆弘

聴取エリアを指し  
ください

全国の番組を楽しむ!?

PC・スマートフォンで聴けるIPサイマルラジオ「radiko.jp (以下radiko)」が首都圏・関西圏でスタートして早2年半。いろいろ試行錯誤を繰り返し変貌をとげてきたが、すっかりラジオリスナーにとってなくてはならない存在となった。

2012年11月現在、全101民放ラジオ局中67局がradikoでサイマル放送を行っており(試験放送含む)、数年後には全局が参加する見通しだ。従来の電波での聴取を補完するという名目はあるが、数年後にはradikoでのリスナーの数がかなりの割合になるだろう。

古くからのラジオ好きならラジオ(受信機)で聴いてこそ!と思われるかも知れないがradikoで聴く利点は「電波状況に関係なくいつでもクリア、しかもステレオで聴取&録音可能」な点。特に「キレイに録音

できる」のは、いくら古参の頑固リスナーでも無視できないところだ。

実際に筆者の周りでも、生で聴くことができる状況であれば録音しなければならないときはradikoという人は意外に多い。

ということで、ここでは「radiko」をキーワードに、ワンランク上のラジオ生活を提案してみたい。

### 1 PCでの録音方法

radikoの登場によってさまざまなフリーソフトが登場した。しかしさすがに2年も経てば自然淘汰されるのが世の常で、いまradikoの録音といえばウィンドウズPCの場合、「radika」一択と言ってよいだろう。

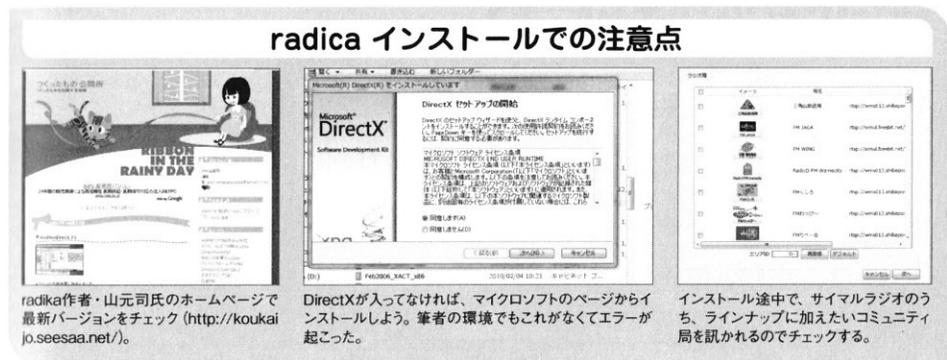
「radika」は「radiko」だけでなく、NHKの「らじるらじる」、

コミュニティFM局の「サイマルラジオ」にも対応した、聴取予約録音ソフト(※市販のUSBラジオチューナーにも対応しているが、ネット回線さえあれば必要ないのでここでは言及しない)。

この「radika」の長所はともわかりやすいところ。何かと煩雑な予約録音を、直感的に行える強みがある。このソフトを使っている予約録音の方法などを紹介しよう。

### ●インストール

「radika」で検索すれば「softonic」のページが出てくるが、最新版でないケースが多いので、直接作者・山元司氏のページ(つくったもの公開所)でダウンロードしたほうがよい。誰でもわかるような手順でインストールまで持っていけるが、「DirectXランタイム」がないと不具合が



radika インストールでの注意点

radika作者・山元司氏のホームページで最新バージョンをチェック(<http://koukai.jp.seesaa.net/>)。DirectXが入ってなければ、マイクロソフトのページからインストールしよう。筆者の環境でもこれがなくてエラーが起こった。

インストール途中で、サイマルラジオのうち、ラインナップに加えないコミュニティ局を訊かれるのでチェックする。

生じる場合があるので、別途インストールが必要となる。またradikoを再生、MP3で録音する場合は、libfaad2.dllをダウンロード、radikaのフォルダに入れる必要もある(これはインストール時に指示される)。

また自動的にそのIPで聴くことができる局がデフォルトですべて選択されているが、サイマルラジオは自分が聴きたい局を選ばないといけない。

### ●アンチウイルス対策

せっかく予約してもアンチウイルスソフトにハネられるケースがあるので、「radika」がインターネットへのアクセスすることを許可するなど、設定が必要な場合がある。

### ●実際に録音してみる

インストールが終わったら、radikaのアイコンをクリックし起動。すると写真(右上)のような画面が出てくる。最初「ラジオ局」タブが選択されているので、現在放送されている番組が放送局ごとに一覧となって表示されるはずだ。選択し「再生」を押すか、ダブルクリックすれば、その番組を聴くことができ

これがradikaだ!



radikaの操作画面。「ラジオ局」タブでは現在放送している番組が一覧となって表示される。

る。また、すぐに放送を録音したい場合、聴きたい局を右クリック、「録音」を選択すればOK。録音されているかどうかは「タスク」タブで確認が可能だ。

このradikaのすばらしいところは、同時に2番組録音できる(たまに3番組可能なときもあるが、不安定になるのでやめておこう)。裏番組も関係なくデータに残すことができ

る、優れものである。

なお、録音フォーマットはM4A、MP3、WAVなどから選択が可能だ。

### ●肝心の予約録音は?

「radika」が優れているのは、テレビ(地上波デジタル)と同じような感覚で、番組表から録音予約ができること。「日付が変わって木曜日の26時は深夜

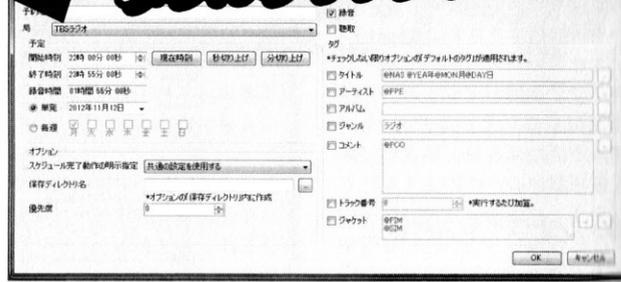
# radikaの番組表!

**予約録音は  
ダブルクリックするだけ!**

2時だから…」などと迷うことなく、直感的に予約ができてしまう。

具体的には目当ての番組をダブルクリック。すると「スケジュール」設定画面がでてくるので、よければ「OK」を押すだけ。またこの予約は「単発」なのか「毎週」行うのかも選ぶことが可能で、「この番組は必ず録音しよう」というケースは非常に便利だ。また、当然ながらここでも2局同時に予約録音が可能である。

なお、サイマルラジオで登録したコミュニティ局の番組情報は別途「スケジュールの追加」から設定しなければならない。



「スケジュール」が立ち上がり、「OK」を押せばそのまま予約状態となる。また「毎週」などの設定も可能。

### ●具体的な活用方法

Radikaで予約録音する場合、PCはスリープ状態でもWindows 7なら電源オプションで「ス

リープ解除タイマー」を許可すれば、立ち上がる。ただし、環境によってはスリープからは復帰しないこともあるので、何度か試してから予約してみよう。スリープからの復帰がうまくいけば、PCに負担をかけることもなく録音できるうえ、予約録音後の動作も設定が可能。スリープやシャットダウンまで可能である。

たとえば職場のPCなどで予約、スリープ→予約録音→シャットダウンに設定しておけば目立らず目的のラジオの音声ファ

# 裏番組も同時録音可能!



まるで最新HDDレコーダーのような芸当もできてしまうのだ!



音声データの保存形式はM4Aのほか、MP3、WAV、FLVから選択。

イルがゲットできるわけだ。またデフォルトでは自動で「日付+時間+番組名」のファイル名になるが、局名やパーソナリティ名、28時間表記などにも変更できるので、音声ファイルの整理もやりやすい。

あとはPCでそのまま聴くなり、手持ちのiPodなりスマホなりにデータを転送して持ち運んで聴くなりすればOK。これが自由自在にできれば、一気にあなたの「ラジオライフ」が広がるはずだ。

## 2>> スマホでのRaziko活用術

スマートフォンで、radikoを活用したい!となったときに、どうしてもiPhoneよりもAndroidに軍配が上がってしまう。というのも、Androidには神アプリとよばれる「Raziko」の存在があるからだ。

本題に入る前に、iPhoneでの状況について説明しておく。radikoが録音できるアプリは残念ながら今のところ見当たらない。ただ、『TuneIn Radio Pro』はNHKの「らじるらじる」、コミュニティFM局の「サイマルラジオ」の視聴・録音が可能なので、iPhoneユーザーならイン

ストールしておいてソンはないだろう。

### ●Raziko最大の特徴

Raziko最大の特徴はなんといってもエリア外受信が可能ところだ。

radikoのエリア外受信については、いくつか方法があることをこれまでで紹介してきた。しかしどれも常に短し襷に長し状態(コラム参照)。しかしAndroidアプリ「Raziko」だけは例外。ごくごく簡単な操作で任意のエリアのradikoも聴くことができるのだ。

Razikoは公式アプリ「radiko.jp」のインストールが前提で、いわば公式のシステムを利用している。公式からすれば、わざわざIPやGPSの位置情報、基地局情報などを用いて地域制限を

かけているのに、それを易々と乗り越えられてはシステムの根幹にかかわると考え、何度か対策を打ってきた。

これにより一時期はAndroidマーケット(当時)から姿を消したり、復活はしたが端末のルート化が必要となって敷居が高くなったりしたが、2012年10月現在、インストール方法も圧倒的にわかりやすくなり、Razikoは再び人気アプリランキングの上位に入ようになった。

今後、公式radikoがどういふ対策に乗り出してくるかわからないが、個人でひっそりと聴かせてもらうにとどめるので、どうぞなんとかこのまま大目に見てほしい…と切に思う。

### ●Razikoのインストール方法

さて、インストール方法がわ

## Raziko以外のエリア外受信方法

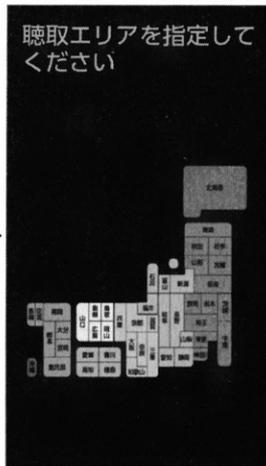
これまで出回った方法とその欠点を挙げよう。  
 ・ダイヤルアップで聴きたい地方のプロバイダに接続する→通信料が高い上に、「いまさらダイヤルアップ?」という非現実的なところ  
 ・iPhoneの「FakeLocation」というアプリで位置情報を改ざんする

→Jail breakしないとこのアプリは使えない  
 ・Wimaxで接続する→ある特定の地域として認識されるにとどまる(おもに東京)  
 ・iPhoneの「radikker」というアプリで聴く→東京として認識されるにとどまる。

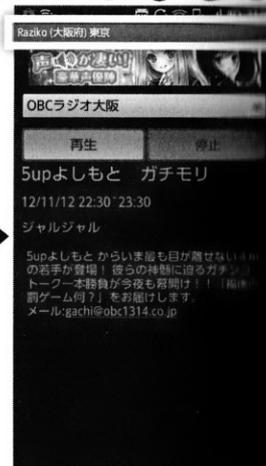
# エリア外受信は簡単操作でできちゃう!



「設定」→「エリアの指定」をタップする。



聴きたい地域を選択すると、県名が表示されるので目的のエリアを選択。



東京から大阪の局が受信できた。ちなみに画像はWi-Fi接続なので妙な表示になっている。

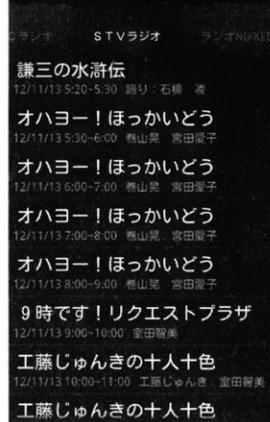
かりやすくなったというもの、それでも多少ばかりは複雑なので説明しよう。

まず、Razikoおよび、公式のradikoアプリをインストール。Razikoを起動すると、外部（開

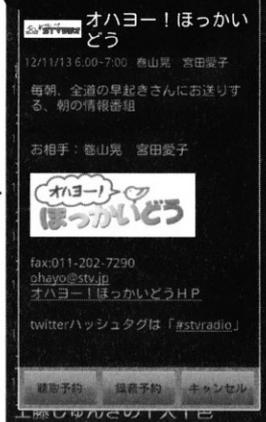
発者サイト）に行って「radiko インストーラをインストールしますか？」と聞かれるので迷わずインストール。この「radiko インストーラ」を使い、「radiko」のパッケージ（apk）をダウン

ロード、これを再びインストール。最後にRazikoを実行すれば利用できるようになる（なぜこういう回りくどいことをするのかを説明すると長くなるので各自調べてほしい）。

# Razikoでの予約方法



「設定」→「番組情報の表示」を選択。



目当ての番組をタップし、「録音予約」を押すだけ。



「設定」→「録音番組」を押せば、過去の音源が表示される。（※エリアをまたぐと局のアイコンが入り乱れるので注意）。

Google Playで「Raziko」アプリをダウンロード。

同じく「radiko.jp for Android」をダウンロードする。

Razikoを起動させると写真のような表示が。外部ページで「radiko インストーラ」をダウンロード。

## Razikoの少々ややこしいインストール方法

「radiko.jp for Android」を上書きする形で更新すればOK。

インストーラを起動させ「パッケージ」をダウンロード。

## ●Razikoの録音方法

Razikoの使い方はいたって簡単。まず「設定」の「エリアの指定」で自分の聴きたい放送局の放送エリア、放送している県を選択。次に聴きたい局を選び、再生を押すだけで、目的の放送が流れてくる。

また「番組情報の表示」を選択すると、各局の番組表が表示される。この番組名をタップすると、「聴取予約」「録音予約」が選択可能となる。ここで予約を入れると、自動的に再生、録音が始まるのだ。

無料アプリであるRazikoには実は録音制限がかけられており、1番組しか録音できない。これを解除するには、有料（105円）のモジュール「raziko拡張」を導入すればOK。これで制限

はまったくなくなる。

予約方法は番組表から選択する1種類しかない。時間を設定したり、「毎週」定期的な予約の録音されたファイルは、通常スマートフォンのSDカードにAACファイルとして保存される。PCに移してWindows Media Playerなどで再生してもよいが、「RAZIKO変換」（525円）を利用すれば、簡単にMP3に変換が可能となる。

## ●具体的な活用方法

なんといっても全国の番組が聞けるので、録音の制限は解除しておいたほうがお得。たとえば北海道の番組を予約後、少しして九州の番組を予約…なんて芸当もできてしまう。

ただし、radikaと違って2局

同時受信はできないので、時間が隣接する番組は避けたほうがよいだろう。

なお、ここまで読んで「自分はAndroidユーザーじゃないから関係ないや」と思った人に朗報。radiko公式アプリは初期段階ではWi-Fi接続ではつながらなかったが、現在は使用可能。つまりRazikoも使用可能ということだ。

たとえば中古で一昔前のAndroid本体を格安で仕入れ（ヤフオクで5千円ほどか）、Wi-Fiで接続すれば、初期費用、維持費ともに安く済むのだ。

いつまでこの状態が続くのかはまったくわからないが、いま全国のラジオが聴けているのは疑いようのない事実。ひっそりと楽しみたい人はぜひお試しあれ。